

知る・見る・触れ合う・体験する

第39回

障がい者見の人権を考える

市民のひろば

入場無料

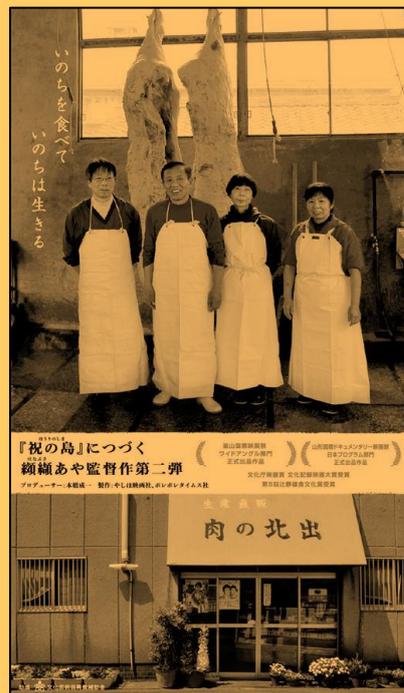
★映画上映
「ある精肉店のはなし」
仕事！情熱！お肉!!!

バリアフリー上映・定員200名

概要

7代にわたり家族で牛を育て、手作業で屠畜（とちく）を行い、その肉を自営の精肉店で販売する一家の姿を追いかけたドキュメンタリー。

いのちあるものが肉となり食卓に届くまでの行程をつぶさに見つめながら、“生の営み”の本質を浮き彫りにしていく。



ある精肉店のはなし

日時：平成**28**年**12**月**3**日(土)
午前**11**時～午後**3**時**30**分

場所：長岡京市立中央公民館

○さをり織り体験



★今年度の実施企画（一部）
（※写真は昨年度の様子）



○わたがし販売



○スーパーボールすくい



○開会式（実行委員長挨拶）



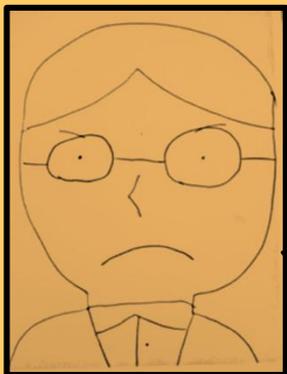
○缶バッジ作り



ひろば実行委員 インタビュー

似顔絵：若竹苑利用者

「障がい者児の人権を考える市民のひろば」とは市民を対象に、障がいのある人や、障がいのある人の手助けをしている施設職員、ボランティアなどとのふれあいを通して、障がいのあるなしに関わらず暮らしやすい、人権意識の豊かな地域づくりのために毎年開催しているイベントです。



桑原さん 障がいのある方が過ごしやすい地域を目指しています！

今年からひろば実行委員に参加しました。普段は乙訓若竹苑で働いています。市民の方をはじめ、様々な人たちと関わり、障がいのある方が過ごしやすい地域を作っていきたいと考えています。

やさいも焼いて
待ってるよ！



好きな言葉は「一期一会」。剣道四段ですが、奥様には弱いそうです。最近嬉しかったことは、ご長男の誕生で、育児はしっかり分担、おむつかえも得意だとのこと。誠実なお人柄で実行委員としても活躍が期待されます。

染谷さん 「自分にもできそう」と気づいてもらえる機会に！

乙訓点訳サークルに所属して、「誰かの心に届け♪」と想いをこめて点訳しています。ひろば実行委員は今年で2年目。去年はたくさんの方がひろばのために熱い想いで集まっていることに驚き、無我夢中でした。ひろばに来ていただいた方に、「この支援なら自分にもできそう」と気づいてもらえる機会になればと思っています。



2階の
体験コーナーで
お待ちしております

最近嬉しかったことは、4歳の女の子から手書きのお手紙をもらったこと。好きな言葉は「継続は力なり」。いろんな方の想いを大切に今年も実行委員を楽しんでおられます。



西野さん 様々な体験や気づきがある、楽しく過ごせる機会に！

社会福祉協議会で「人と地域がつながる福祉のまちづくり」を目指し、地域の皆さんとともに取り組んでいます。昨年に続き実行委員として参加して、ひろばの準備に積極的に携わっています。ひろばは色々な分野の方が集まる貴重な機会なので、当日きていただいた方々にいろんな体験、気づきをしてもらい、楽しく過ごしてもらえたらと思っています。

わたがし作りに
来ませんか？



最近嬉しかったことは、甥っ子ちゃんの誕生だそうです。好きな言葉は「笑う門には福来る」。キュートな見かけによらず、豪快な一面も持ち合わせておられるようです。

当日のボランティア
募集中です！



- 高橋博実行委員長をはじめ、ひろば実行委員はどなたも素敵で全員ご紹介したいところですが、紙面の関係で今回は3名となりました。
- 似顔絵は若竹苑の利用者の方が描いてくださいました。ご協力ありがとうございます。
- 当日のボランティアスタッフ(体験コーナーや模擬店のお手伝い)も大募集中です。ご都合のつく方は事務局までご連絡ください。

12月3日(土) 皆様のお越しをお待ちしています!!

ひろば新聞についてお問い合わせは ひろば実行委員会事務局(長岡京市役所障がい福祉課)へ
TEL: 075-955-9549 FAX: 075-952-0001 メール: syougai-fukushi@city.nagaokakyo.kyoto.jp